



船橋市立習志野台第二小学校

コミュニティ・スクール通信

令和 7 年
5月29日(木)

第1号

昨年度より、習志野台第二小学校は、コミュニティ・スクールとしてスタートしました。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校で、保護者や地域の皆さんと学校とがともに知恵を出し合い、連携・協働し学校運営に参画する仕組みです。

第1回 学校運営協議会概要

- 1 日時 令和 7 年5月 27 日(火) 9 時20分～11 時 00分
- 2 場所 習志野台第二小学校第二会議室
- 3 委員

安田 雅行	委員	習志野台第二小学校スクールガード
磯野 一男	委員	船橋市スポーツ協会副会長
藤田 隆夫	委員	習志野台8丁目青少年育成会
杉山 智弘	委員	船橋市東図書館長
畑 俊一	委員	船橋市習志野台公民館長
橋本 知枝	委員	習志野台地区民生児童委員協議会主任児童委員
東山 直樹	委員	習志野台第二小学校 PTA 会長
田中 紀代美	委員	習志野台第二小学校長

※事務局:教頭 保坂 正太郎

- 4 議事
 - (1) 開会
 - (2) 委嘱状交付
 - (3) 校長挨拶
 - (4) 校内見学
 - (5) 協議
 - 会長、副会長選出
会長:安田 雅行 委員 副会長:磯野 一男 委員
 - 意見交換・情報交換
 - ・ 学校経営方針の中の「話す・聞く」が重点であったが、グループでの話し合い活動が行われていた。
 - ・ 教科書、学習用端末、電子黒板、黒板、ノートの特色を生かし、子供たちの能力向上のため、研究・研修をしていく。

- ・ ノートには、丁寧な文字 教師が子供たちをよく見ていると感じた。
- ・ 書く習慣を身に付けさせるとよい。
- ・ 小学校で侵入事件があったので防犯体制をしっかりとしてほしい。
- ・ 防犯カメラを増やしてはどうか。
- ・ 朝早く登校してきた児童の対応について、全国的に問題視されている。
- ・ 公民館では、大学と連携した講座を行っている。学校でも機会があれば大学と連携してはいかがか。
- ・ 地域の大工等の職人による体験活動がある。
- ・ スクールガード、放課後ルーム、放課後子供教室など連携したほうがよい。
- ・ 学校運営協議会を活用し、放課後ルームや放課後子供教室、PTA、地域、学校、連携を図るとよい。

○ 学校経営方針の承認

- ・ 学校教育目標 「自ら学び 心豊かで たくましく生きる 子どもの育成」
- ・ 今年度の重点
基本的な生活習慣・態度の育成、学力向上、信頼される安全・安心な学校、教育活動の充実のための環境整備

○ 年間行事について

5 その他

○ 今年度の学校運営協議会開催について

- ・ 第2回 学校運営協議会 令和7年11月18日(火)
 - ・ 授業参観
 - ・ 意見交換・情報交換
- ・ 第3回 学校運営協議会 令和8年 2月20日(金)
 - ・ 6年生を送る会鑑賞
 - ・ 学校評価

